

手書きメモからデジタル情報へ 変換するためのメモ

やなぎさわかつひろ
柳沢克央（信州・上田仮説サークル）

1. 合格体験記の良し悪しの基準

「このようにやったら、うまくいった。あなたも真似してみませんか」という姿勢があるか、ないか。あればそれは良い「合格体験記」、なければ、たぶんだの「自慢話」。必要なのは再現性の追求。授業やものづくり、人づきあい、本の書き方もみんな同じ。

2. トレーニングジムで会った武井さん（仮名）から聞いた話

武井さんの話。…先日、出場したフルマラソンで、完走はできたのだが、足が痛った。初めての経験だった。「負けたときほど学ぶことがたくさんあり、良いことを学べる」という箴言があるが、その通りだ。タイムは遅くなったが、私はこの経験で強くなった。ある女性からは「武井さん、負けた話の方が人間的で良いよ」と言われた。私は失敗をすることによってむしろ株を上げた。新しい世界が広がった。私は多くの女性とメールのやりとりをしているが、10人以上も相手がいれば、妻から浮気の心配をされることはなくなる。

3. 資産運用の話

父の法事で叔父（七十代後半）に資産運用についてきいた。叔父曰く、「株式の運用は難しい。最もうまくいったのは、〇〇〇だった」（〇〇〇については例会でお話しします）

4. 統計熱力学的な教育論（ストレッチ始めるときに思いつく・川柳）

「長所を伸ばす」ことは「リミッターを外す」こと。→マックスウェル・ボルツマン分布グラフの右側を増やすこと。→平均値が上がる。→短所（グラフ左側の確率密度分布）が減る。…と、こういうからくりをイメージするのはどうだろうか。

5. 「クセの強い人」に惹かれる好み

私が高校教師を志したのも、高校の時に世話になった化学の YM・H 先生のお陰である。感謝。YM 先生は授業が本当に上手かった。確固とした教育論をお持ちだった。立川談志はこれらの点で YM 先生に似ている。

6. 格言ひとつ

教育的に首尾一貫した発言の瞬間を皮肉という。

(例) 生徒「バドミントン部の活動が忙しくて、勉強する時間ありません」

先生「きみはバドミントンが相当、上手くなるはずだね」

生徒「……」

7. 共通するもの

①オードリー・ヘップバーンがユダヤ人であること、②渋沢栄一記念館、③坂城ふるさと歴史館、以上三者の共通点に関する「美学」。歴史を記録（展示）する側の姿勢。「輝かしい歴史は堂々と、そうでない歴史は隠さずに、ひっそりと」。

8. 理想的な姿勢

毎日を「今日を生きるために生まれてきた」と思えるように生きる。相手に対して「あなたと話すために生まれてきた」と思えるように話す。「〇〇するために生まれてきた」と思えるように〇〇する。

9. 落語は催眠術

古今亭志ん朝の落語は「立体的」だった（京須偕充）。立川談春の理想とする「江戸の風が吹いてくる、洒脱な語り」。晩年の立川談志が説いた「落語は《イリュージョン》」いずれも噺家の仕草や語りが聴衆に対して一種の「催眠術」をかけることではないだろうか。YM 先生の授業論、「授業は集団催眠術である」とも共通。

10. 狂歌一首（私の好み）

清志郎 立川談志 ボブディラン アーノンクール 中島みゆき

11. 普及の進み方

思想性のないものが先に普及し、仮説実験授業は時間をかけて普及する。

紙折り機とホチキス無し製本、プロジェクターでチョークアート、エナジースティックなどは思想性がないし、機械自体があれば誰でもできるので、思想性がある仮説実験授業

よりも早く普及するはず。

1 2. 読書論の一つの形

①忙しい。②暇だ。ア. 読む。イ. 読まない。組み合わせが4通りある。4通りともそれなりに意味がある。さらに A. 書く。B. 書かない。を組み合わせると8通りになる。

8通りについて考えてみると、何か新しい発見があるかもしれない。

「忙しいが読んで書く」がいちばん良いとは限らないのかもしれない。

1 3. 眼光紙背に徹するとは…

ワインを所有することは、優良株を所有することに似ている。フランスの村でワインを飲みながら投資の会議をする場面が澤上篤人氏の著作に書かれていた。投資の会議中に開けられ空けられたボトルは損切り株に相当するワイン。こうした読み方も認められるかもしれない。

1 4. 「信州人」の定義（自作）

①「信濃の国」が歌える → 「独立国の国民」としての思想教育を受けている。

②信濃毎日新聞を愛読している → 一種の情報統制を受けている。

③トランプは田中康夫の焼き直しだと思っている。

→ 「卓越した」、「独自の」世界観で世の中を見ている。

長野県は近代において「教育によって成功」（蚕業立国）し、「教育によって失敗」（満蒙開拓団）した独自の歴史を背負っている。

1 5. 植林と資産運用の相互関係（偶然の一致だろうか、必然性があるのか）（「対立物の相互浸透」か）

「植林する側から考える資産運用」（M 生産森林組合）と、「資産運用する側から考える植林」（S ファンド）

1 6. 「合格体験記」をあらかじめ書いてみるという進路指導

あらかじめ「合格できた自分」を設定し、その視点から見た「これからの自分」のとるべき方法を想像（創造）することを目的とする。これは、『たのしい授業プラン国語』（仮説社・1988年）にある「ウソの作文」（山田明彦氏）の応用編。

1 7. アイディアが降ってくる時間帯（私の場合）

①起床後、朝食前。

②トレーニングの時。特にストレッチやジョギング（トレッド・ミル）の時。

2017年5月27日（土）上田仮説サークル例会で発表